

●18歳未満の未成年者の夜間外出禁止

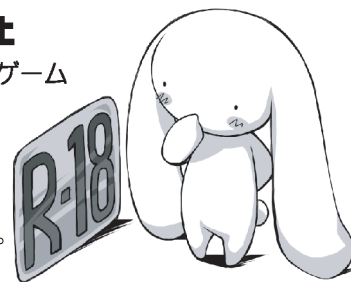
東京都では23：00から翌04：00までの時間帯は未成年者の保護者が認める正当な理由の無い外出が原則禁止されているため、この時間帯に未成年者が会場付近や駅、公園などを出歩くことや、カラオケボックスや、ネットカフェ、ファミリーレストラン等の深夜営業店舗に出入りすることは許されておらず、**警察による補導の対象**となる。

会場周辺やアクセス駅での徹夜禁止は絶対ルールだが、未成年参加者は特に始発以降の交通機関を使って来場するようにしてほしい。無理に早い時間に家を出るのは家族にも心配や負担を強いてしまうからだ。

●18歳未満の未成年者への成人向けコンテンツの提供禁止

未成年参加者はコミケット会場内外を問わず成人向け表示のある同人誌、ゲームイラスト、文章等のコンテンツを閲覧も購入もすることができず（サンプルなどの無料配布物も含まれる）、場合によっては身分証明書の提示を求められる。

これはサークルでも企業でも変わらず、また、未成年者が男性でも女性でも、コンテンツが男性向けでも女性向けでも対象となるので覚えておこう。



●コミケット参加者である以前に家族の一員

特に中高生の参加者はまだ保護責任下にあるので、イベント参加に際してはきちんと家族に行き先と帰宅時間などを告げてから出かけてこよう。特にコミケットのように早朝から家を出る、遠方から上京する、まとまったお金を持って行く、1人で行く、といったような場合はやはり家族も心配するものだ。

コミケットの開催期間、会場、同行者、帰宅予定などの情報は口頭ではなく必ずメモの形で家族に伝えておこう。カタログを見せて規模などを説明するのも良い。特に何十万人もの参加者が集まるイベントであること、その規模から会場内では個人の呼び出しはできないことはよく説明しておきたい。

もちろん、そうやって伝達した予定などはきちんと守らなくてはならない。家族に心配をかけるということは家族がコミケットというイベントに不審感を抱くということとイコールであり、それではコミケットの無事な開催に対する一参加者の責任を果たせていることにならないのだ。

基本的にコミケットの参加資格は自分の行動に責任を取れる年齢ということで高校生以上くらいを目安としているし、保護者同伴で来るような場ではないことも確かだ（親子同人さんとはともかく）。参加してみたい気持は分るが、より年齢の低い参加希望者はもう少しだけ待つようにしてほしい。

家族の協力や理解を得られた方が同人ライフはもっともっと楽しいものになる（書籍版カタログ掲載のマンガレポート『家族』の項参照）。少しがんばってきちんと説明してみよう。

●その他知っておいて欲しいこと

カタログは購入の義務はないが、カタログ掲載の注意事項は参加者全員が必ず読んでおく決まりになっている。回し読みでもいいからチェックしておくこと。トラブルに巻き込まれてから『知りませんでした』は通用しないのだ。

●参加者にまぎれた『悪意』に注意●

コミケットの参加者は趣味嗜好の方向こそ違えど、皆同人活動を愛し、楽しんでいるということについては一種の『同土』であると言っていい。しかし、現在コミケットというイベントが、いわゆるオタクビジネスと呼ばれるものが耳目を集め過ぎてしまったことで、コミケットの内外に、単純に参加者を食い物にしようという者がまぎれ込むようになってきているのだ。

徹夜組狙いのオタク狩りに始まってコスプレイヤーや一般参加者を対象としたナンパ、宿泊場所紹介ナンパ、サークル参加者対象の釣銭詐欺や出版詐欺、なりすまし取材、盗撮カメラマン、転売目的の業者系買い子、サークル通行証ダブ屋、セミナーや出会い系サイトの勧誘など、かなり多岐にわたる『招かれざる来場者』が存在している様子だ。

お祭り気分と仲間意識を利用されないようくれぐれも注意を払い、少しでもおかしいと思ったり、強引な勧誘を受けたなどの場合、『私だけは大丈夫』などと思って軽い気持で応対したりついに行ったりは絶対厳禁だ。決して個人で対応せず、相手の特徴をなるべく記憶しておいて速急に準備会スタッフに報告すること！

